取扱説明書

ERP7196B．W

注）LEDランプ取付時、又は交換時には必ずスイッチ等を切ってから行ってください。

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

◆セード取付方法

図－1　セード受金具

セード受金具をセードフレームに斜めから挿入して、化粧ビスではさみこんでください。

化粧ビス

セードフレーム　化粧ビス　セードフレーム　セード受金具

◆取付寸法

Φ70電源用穴

4-5.5×11取付用穴

66.7

66.7

Φ80

◆適合LEDランプ(球付)・定格

ランプ型番	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	口金
R7000A×6	AC/100V	50/60Hz	110mA×6	6W×6	E26
R7000B×6	AC/100V	50/60Hz	95mA×6	4.9W×6	E26

⚠ 適合LEDランプ以外のLEDランプは、絶対に使用しないでください。
火災・器具の故障の原因となります。

⚠ ランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

◆取付方法

1．安全保護の為、電源ﾌﾞﾚｰｶｰは遮断して取り付けてください。

⚠ 感電の原因となります。

2．器具の重量に耐えるよう、天井面の取付部の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3．本体（フレンジ部）からフレンジ固定リングを緩めて、フレンジ裏側より取付板を分離してください。

4．天井面に取付板を付属の木ビス２本で固定してください。
※電源線を取付板Φ２０電源用穴に通してください。

⚠ 取付が不完全な場合、破損・落下の原因となります。

5．吊下げ長さを調整し、張力止を取り付けてください。
（※１ 参照ねがいます。）

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

6．取付板の仮吊穴に仮吊チェーンを引掛けてください。
※必ずチェーン先端部を曲げて固定してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

7．器具本体からのリード線と天井面からの電源線をフレンジ内にて結線してください。

⚠ 接続が不完全な場合、火災・漏電の原因となります。

8．フレンジを天井に押し上げ、フレンジ固定用リングを締め付けて固定してください。

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

9．ソケットにLEDランプを取付けてください。

⚠ ランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や消灯直後にLEDランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯後２０分後にしてください。

10．セードフレームをセード受金具に乗せ、化粧ビス３本を締付けセードフレームを、はさみこんでください。(図－１参照)

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因になります。

11．ワイヤー長さを調整して、セードが水平になる様に調整してください(※２ 参照ねがいます。)

◇LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に点灯しない場合があります。

・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。

・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作することがあります。

・適合LED光源は調光出来ません。

・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

■清掃方法について　⚠ 注意　必ず電源を切って下さい。感電の原因となります。

●中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから器具を拭きとり、その後乾いた布で仕上げて下さい。
●シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないで下さい。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼して下さい。

ｱﾌﾀｰｻｰﾋﾞｽおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問合せください。